

くらしき navi 新聞

発行者
倉敷市立茶屋町小学校
6年4組

(長尾 美咲)

発行日
令和(6)年
(8)月(15)日

茶屋町の桜並木

最後に、身近なお気に入りのスポットを紹介したい。



瀬戸内海国立公園

指定90周年

山口県 徳島県 愛媛県 福岡県 和歌山県
広島県 岡山県 香川県 大分県 府県

令和6年3月、日本の国立公園は最初の指定から90周年を迎えた。瀬戸内海国立公園は、昭和9年、雲仙、霧島とともに、日本初の国立公園として指定された。瀬戸内海を中心とする国立公園である。その範囲は現在では一府10県にまたがり、海域を含めて国内で最も広い国立公園である。特長は、大小数々の島で構成された内海の多島海景観で、沿岸にはそれらを眺められる展望地が多数存在する。倉敷市にある鷺羽山展望台もその一つである。

国立公園とは???
日本を代表する自然の風景地を保護し利用の促進を図る目的で、環境大臣が指定する自然公園の一種。

水島臨海工業地帯

水島臨海工業地帯は、瀬戸内海地域の中心である倉敷市に位置し、中国山地と四国山脈の天然のかげに護られて、一年を通じて安定した気象にめぐまれている。

戦後の昭和28年、岡山県は水島地区に大型船舶の入港を可能にするために船舶泊地をつくりはじめるとともに、海面を埋め立てて工業用地を造成し、大企業を誘致して産業を発展させ、県民生活の向上を図った。水島コンビナートとも呼ばれ、石油精製、鉄鋼生産、自動車などを中心に、日本を代表する重化学コンビナートとして発展を続けていく。

が灯され、風情があつて、心地よくさせてくれる場所だ。夏の緑いっぱい、並木も気持ちよい。多くの住民の憩いの散歩道となっている。



倉敷市茶屋町にある桜並木は、瀬戸大橋が開通したのちに廃止された下津井電鉄の線路跡の自転車・歩行者専用道路に約1kmに渡ってある。毎年桜の咲くころには「ちようちゃん」



ところどころに鉄道の名残があり、駅名標も残されている。



鷺羽山展望台から望む瀬戸内海の景色

昭和63年には、本州と四国を結ぶ連絡橋として瀬戸大橋が開通したが、人々の手によってつくられた大きな橋も、青い海、緑の島々の自然の風景と調和して、鷺羽山から望むパノラマ風景は絶景である。



下津井から見上げる瀬戸大橋も圧巻!!

美しく光るコンビナートの夜景は、日本夜景遺産に選ばれている。鷺羽山公園線の水島展望台からは、眼下に、大迫力の工場

夜景を眺めることが出来る。夜景をぜひ見てもらいたい。



水島展望台から望むコンビナートの夜景

編集後記

私は、小さいころから、何度も鷺羽山から瀬戸内海を何気なく眺めてきた。その多島美の景観は、実は90年も前から世界にも類のない美しい自然と認められていたことを知り、とても驚いた。

倉敷市といえば、海外の人にも人気があるのは美観地区であるが、その景観にも劣らない美しい場所がほかにもたくさんあるということが分かった。

多くの人に、倉敷の魅力をたくさん知ってほしいと思った。